

大分県外国人総合相談センター おおいた国際交流プラザ

No. 14
Autumn
2022

令和4年度第1回日本語教室ネットワーク会議

標記会議を7月29日に大分県立美術館「研修室」で大分県国際政策課主催・おおいた国際交流プラザ実施により開催しました。

この会議は、日本語教室・行政（県・県教育庁・市町村）など日本語教育関係者が相互の連携を図り、運営上の課題などを共有する中で、県内の日本語教育の推進に資することなどを目的に令和2年度に設置したものです。

当日は関係者に加え、大分県地域日本語教育総括コーディネーターである立命館アジア太平洋大学言語教育センター長の本田明子教授を含め、31名の方に出席いただきました。

会議では、日本語教室の参加者から「新型コロナウイルス感染症により教室の再開ができない」、「ひらがなが苦手な学習者もいて、指導方法に悩んでいる」、「指導者に加え、教室を運営する後継者も不足している」など抱えている課題が発表され、また、「行政の支援がないと教室の維持は難しい」、「日本語指導の資格を持っている方を行政にはうまく活用していただきたい」といった要望もありました。

これを受けて本田先生から、学習者の中には言語を従来の文字を覚えて習得する方法よりも、まず聞くことで理解し、その後で文字を習得する方が学びやすい場合がある。教え方も1つにこだわる必要はないなどのお話をいただきました。また、三股県国際政策課長から「様々な目的で多くの外国人住民の方が大分県で暮らしているが、市町村民であり、県民である。県も市町村と一緒に考えていく。皆さんのご支援ご協力をお願いしたい」との締めの発言がありました。

令和4年度は下半期に2回目の会議の開催を予定しています。



information

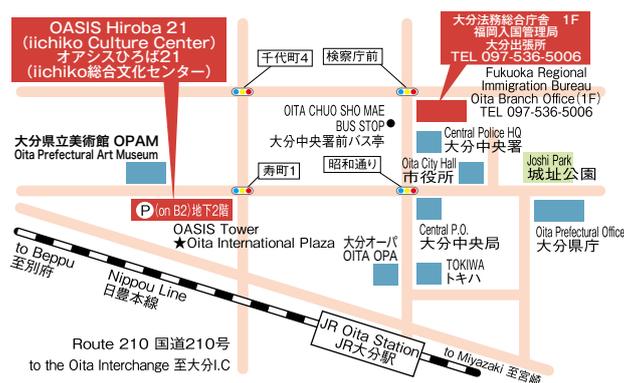
〒870-0029 大分市高砂町2-33 iichiko総合文化センター 地下1階
TEL 097-529-7119 (相談センター)
TEL 097-533-4021 (国際交流プラザ)
FAX 097-533-4052 (相談センター・国際交流プラザ)
URL: <http://www.oitaplaza.jp/> (相談センター・国際交流プラザ)
E-mail: oisc@emo.or.jp (相談センター)
E-mail: in@emo.or.jp (国際交流プラザ)

時間 月～土 (相談センター・国際交流プラザ)

10:00～17:00 (相談センター)

9:30～18:00 (国際交流プラザ)

※日曜、祝日、iichiko総合文化センター休館日および年末年始はお休みです



「大分県外国人材の受入れ・共生のための対応策協議会」開催

7月22日に今年度1回目の「大分県外国人材の受入れ・共生のための対応策協議会」がWEBで開催されました。この協議会は、外国人材の適正、円滑な受入れ、外国人との共生社会の実現に向けた環境整備の促進等を目的として、県と市町村で平成30年12月に設置しました。協議会は県・市町村・関係団体が、日本人と外国人が安心して安全に暮らせる地域社会を実現するための施策に協調して取り組んでいます。

会議の前半では、福岡出入国在留管理局大分出張所から帰国困難者に対する在留申請について、大分県国際政策課から大分県外国人総合相談センターの相談内容について、大分県技能実習生受入監理団体協議会（事務局：大分県中小企業団体中央会）から県内の技能実習生の入国の傾向や水際対策を含む受入れ状況について説明がありました。後半では、県と市町村の今年度の取組が報告されました。県では北部振興局の「県北地域外国人労働者就業環境等整備促進事業」の取組について、また、市町村では新たな取り組みとして、商工会議所による監理団体の設立（竹田市）、外国人相談センターの立ち上げ（豊後高田市）が報告されました。（詳細は県の雇用労働政策課又は各市町村の商工担当課にお問い合わせ下さい）

その他の報告として、大分労働局から「外国人労働者の人事・労務支援ツール」及び「外国人材確保等支援助成金」について、大分県国際政策課から災害時外国人支援ツールの紹介及び地域日本語教室の設立への協力について説明がありました。

大分県外国人総合相談センター相談件数・相談内容 (令和3年4月～令和4年3月)

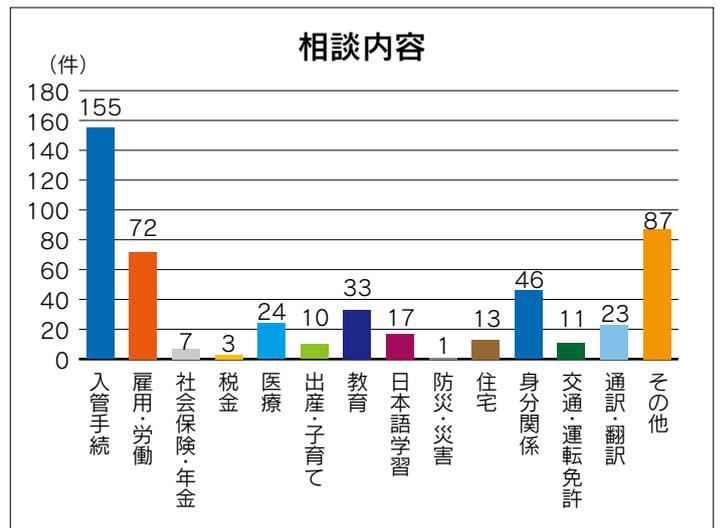
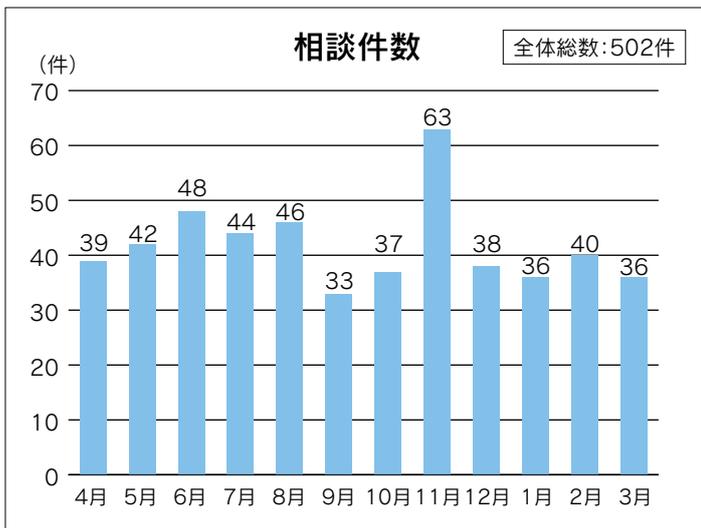
大分県外国人総合相談センターが令和3年4月～令和4年3月までに受けた相談件数・相談内容（電話・メール・Zoom・直接来所含む）をグラフにまとめました。

新型コロナウイルス感染症に関わる影響から、相談件数502件のうち約半数を入管手続155件（31%）と雇用・労働72件（14%）が占め、言語別では日本語314件（63%）、中国語83件（17%）、タガログ語72件（14%）などが続きました。

仕事や生活で困ったこと、心配なこと、分からないことがあれば大分県外国人総合相談センターにご相談ください。



相談室



相談事例

① センター相談

Q 外国人です。日本で生活する為に必要な手続きをしています。市役所から母国語で書かれた証明書と日本語に翻訳したものを提出して欲しいと言われました。翻訳ボランティアを紹介してください。

A 手続きによっては「翻訳証明書」も併せて提出する必要があります。その場合はプラザの翻訳ボランティアは対応できません。「翻訳証明書」の必要有無を市役所に確認してください。
通訳・翻訳ボランティアについては、おおい国際交流プラザHPをご確認ください。
<https://www.oitaplaza.jp/japanese/support/volunteer/volunteer-oeder>

② センター相談

Q 外国人です。アパートを探していますが、見つかりません。サポートしてくれるところを教えてください。

A 「おおい住宅確保要配慮者の居住支援ガイドブック」には住宅確保要配慮者（高齢者・外国人等）の住宅探しをサポートするしくみが書いています。一度確認してください。
URL:<https://www.pref.oita.jp/site/home-saftynt/guidebook.html>



③ センター相談

Q 日本人です。知り合いの外国人から特定技能1号の試験を受けたいと相談がありました。特定技能1号になるにはどうすればよいですか？

A 特定技能1号の在留資格で働くためには、日本語試験と技能試験を受けて合格する必要があります。
詳しい情報は「特定技能総合支援サイト」でご確認ください。
URL:<https://www.ssw.go.jp/jp/about/ssw/exam/>

④ センター相談

Q 日本人です。知り合いの外国人がスマホで使える無料翻訳アプリを探しています。教えてください。

A 「VoiceTra 多言語音声翻訳アプリ<ボイストラ>」があります。
アプリのダウンロードは無料です。月額利用料金もかかりません。ただし、音声翻訳をクラウドで処理するためデータ通信料がかかります。
URL:<https://voicetra.nict.go.jp/>

専門家相談 中国語相談 タガログ語相談

※相談員の都合でお休みになることがあります。 ※詳細はHPでご確認ください。

▶ 専門家相談

■日時 毎週土曜日 13:00～16:00 ■場所 おおい国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階
■相談員 外国人Life Support所属行政書士ほか ■費用 無料 ■申込 不要

事前の予約は必要ありませんが、専門家により専門分野が異なることや通訳が必要な場合がありますので相談内容を予めセンターにお知らせください。

▶ 中国語相談

■日時 毎週木曜日 10:00～13:00 ■場所 おおい国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階
■相談員 おおい国際交流プラザ 中国語相談員 ■費用 無料 ■申込 不要

▶ タガログ語相談

■日時 毎月第1土曜日、第3火曜日 13:00～16:00 ■場所 おおい国際交流プラザ iichiko総合文化センター 地下1階
■相談員 大分県フィリピン友好協会所属相談員 ■費用 無料 ■申込 不要

很多人问我，为什么在日本这样一个经济已经开始衰退的国家学习经济学。我总是跟他们说，日本在经济方面和中国有着很多的相似之处。中国人自古就有以史为鉴的成语，是善于从历史上找根据，从历史上学习经验的民族，在日本学习经济学也正因为如此。

中国和日本都依靠投资和出口的快速增长，使得两国的工业得到长足的发展，成为两国经济崛起时期的支柱产业，中日两国分别成为了不同时期的“世界工厂”。中日两国在二战后均经历了人口的快速增长。快速增长的人口为经济的发展，尤其是制造业的发展提供了充足的劳动力，成为中日两国经济快速崛起的重要条件之一，快速增长的人口造就了一段时间经济的辉煌，又成为了继续发展的制约。中日两国的实体经济都年年下降，虚拟经济的蓬勃发展抑制了实体经济增长。中日两国目前均处在经济增长放缓和货币政策宽松的阶段，日元和人民币贬值的趋势很难在短期内得以扭转。中日两国都经历了经济的高速发展，同样也都经历了资产泡沫的累积和破灭。中日两国都是典型的政府主导型经济体制，政府对于经济的干预无论是在广度还是在深度上都具有相似性。各种方面来看，中国都像极了30年多前的日本，我们更应该学习日本经验，为中国往后的发展，也为了日本衰落的减缓，找出一条更合适的路。身处日本，也更能直观地感受到国民的相对素质，不禁让人反问自己：“到了这个年纪我也能做得这么好吗？”

如果对自己六年的留学生活做一个总结，浮躁的我得以静下心来，“持之以恒”不外如是。如果让我送几个字给后辈，始终记得回到自己的原点，“勿忘初心”，意下如何。



道恒宇

我来自江苏省镇江市，2016年来到日本，迄今已有6个年头了，现在就读于大分大学，是经济学研究科的二年级学生。

汉语咨询

欢迎您来大分国际交流广场

您想了解如何排解在日生活中发生的各种困扰吗？您想咨询大分县人士风情文化和独特的美食吗？那就来大分国际交流广场吧！

这里有可以用母语交流的工作人员等候您的来访。愿为您的生活排忧解难，愿为您提供多文化共生环境的国际交流，愿为您的生活增添一份愉悦和欣喜。

时间：每周四10:00---13:00

场所：大分国际交流广场

iichiko综合文化中心 地下一层

费用：免费

TEL:097-533-4021

网上咨询 :oisc@emo.or.jp

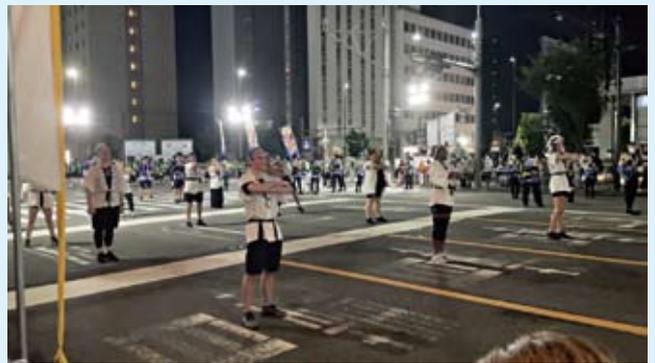
自由参加





Funai Pacchin—War of the Paper

Funai Pacchin is the headlining event of Oita's Tanabata festival, which is usually held from the first Friday in August to the following Sunday. Hand-carried floats crafted from paper are paraded through Oita's central street, with lots of spinning, dancing, chanting, and sometimes literal sparks flying. Funai is the old name of central Oita City, and Pacchin refers to a game very similar to Pogs, where players flip cardboard cards/circles with different designs on them. The designs of Funai Pacchin's floats are very similar to Pacchin pieces, hence the name. Although, unlike the game, the event was also given the kanji 戦紙, literally "battle paper." Funai Pacchin is actually a relatively new celebration, first being held in 1985 after Chamber of Commerce members realized that Oita's Tanabata didn't actually have any kind of main event when compared to other prefectures. They thought they should create something new for Oita's culture, made a single float for the festival, and it's grown year by year ever since. Except for the past few years, for obvious reasons.



After having been gone for three years, Funai Pacchin has made its triumphant return. It started off with a small motorcade of motorcycles and then sports cars. Which reminded me a bit of American parades. No candy being thrown from these cars and floats though. Afterwards was the Kids' Pacchin, where preschoolers and elementary school kids showed off their dancing skills in groups up and down the entire street, to thunderous applause. After the kids danced their hearts out, it was time for the big event.

Compared to a normal year, it was scaled back quite a bit, with only six groups and six floats, but once it got started, you could really tell that everyone was giving it their all. And within one of those groups was a small group of English ALTs. I had heard from a friend that he and a few other English teachers were going to dance during Funai Pacchin, so the person I came with and I kept an eye out for them.



The floats went around the central street in a counterclockwise pattern, each float stopping and dancing in a different area every few minutes, but no matter what, we couldn't see my friends anywhere. Just when we had thought that every float and came and went, we walked a bit further up the road, and found a few other friends of mine that were waiting to see them as well. And as soon as we got there, lo and behold, the English ALT dancer group appeared. And they were fantastic. They had obviously been practicing for quite some time before the real thing, and it showed. But the best part was how much fun they looked like they were having. They had to have been dancing for more than an hour at that point, but still had smiles on their faces and looked like they were having the time of their lives. I think those Chamber of Commerce people definitely succeeded in their plans.

Festivals and Events

県内イベント案内 ※掲載のイベントは、予告なく中止・変更になる場合があります。

2022コレクション展Ⅲ 命の輝きを求めて

開催期間／開催中～11月13日(日)
※休展日 10月12日(水)
会場／大分県立美術館 3階 コレクション展示室
観覧料／一般300(250)円
大学・高校生200(150)円
※中学生以下は無料
※()内は有料入場20名以上の団体料金
※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料
同時開催：竹工芸特集展示 此君礼賛～おおいた竹ものごたり vol.5 唐物の竹工芸と文人画

大本山 相国寺と金閣・銀閣の名宝

開催期間／11月26日(土)～2023年1月22日(日)
※休展日 12月26日(月)
会場／大分県立美術館 3階 展示室B、コレクション展示室
観覧料／一般1,200(1,000)円
大学・高校生800(600)円
※中学生以下は無料
※()内は前売および有料入場20名以上の団体料金
※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料

ポケモン化石博物館

開催期間／12月10日(土)～2023年1月24日(火)
会場／大分県立美術館 1階 展示室A
観覧料／一般800(600)円
小・中・高校生500(300)円
※()内は前売および有料入場20名以上の団体料金
※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料

パッサ・コレギウム・ジャパン ブランドブルク協奏曲 全曲演奏会

日時／10月6日(木)
開演／18:30
会場／iichikoグランシアタ
料金／(全席指定)
S席:5,000円
A席:4,000円
B席:3,000円
U25割:各席半額
※未就学児同伴・入場不可
指揮／鈴木優人
管弦楽／パッサ・コレギウム・ジャパン

ワンコインリレーコンサート vol.1 鑑賞支援つき 日本舞踊 藝○座

日時／10月16日(日)
開演／①11:00、②14:00
会場／iichiko音の泉ホール
料金／(全席指定)500円(介添者1名無料)
※2歳から入場可能
出演／藝○座(舞踊)、東音会(長唄)、チリカラ伍(囃子)
演目／長唄「鶯宿梅(おうしゅくばい)」
長唄三味線・邦楽囃子ワークショップ
日本舞踊 小品集(百花繚乱～花と妖精～)

東アジア文化都市2022大分県 開幕行事 創作舞台 ムジカと生きる

日時／11月6日(日)
開演／16:00
会場／iichikoグランシアタ
料金／(全席指定)
S席:4,000円、A席:3,000円
B席:2,000円、U25割:各席半額
※3歳以下入場不可
総合監督・演出／六井豪
作曲・音楽監修／藤原道山
脚本・演技指導／石橋直也
出演／石橋直也(ペトロ・カスイ・岐部役)、田中なずな(ムジカ役)、椎原克知(大友宗麟役)、嘉目真木子(マリア波多役) ほか



大分県芸術文化友の会
OITA PREF ARTS & CULTURE MEMBERSHIP
メンバー募集!



iichiko
総合文化センター



OPAM
大分県立美術館



JICAデスク 大分からこんにちは!

7月27日(水)および28日(木)の2日間、JICA九州主催「高校生国際協力実体験プログラム2022」がJICA九州(北九州市)にて開催されました。九州各県から集まった仲間が1泊2日を共にし、世界と自分との繋がりを体感する、高校生のための国際協力入門講座であるこのプログラム。今年は3年ぶりの対面開催となり、九州7県より選考によって選ばれた7校7グループ、高校生24名、引率教員7名が集まりました。大分県からは大分高等学校3年生4名が参加しました。

1日目は開会式、各校が準備してきた学校新聞を用いた学校紹介の後、アイスブレイクを通して楽しみながら互いに自己紹介を行いました。午前中の国際理解ワークショップでは、「SDGs漫才」に挑戦。コンビを結成して、学んだSDGsの知識をネタに反映させ、漫才を通してSDGs達成を訴えました。各コンビのユーモア溢れるネタに会場は終始笑いに包まれました。

午後は本プログラムのメインである「協力隊活動計画作り」に着手。JICA海外協力隊として派遣されたという設定で、現地の人たちに本当に必要とされる支援とは何か、チームで様々な角度から検討していくワークです。フォトランゲージやダイヤモンドランキングなどのツールを用いながら、派遣国・赴任先地域にて取り組む課題を絞り込んでいきました。

夜にはJICA研修員との国際交流夕食会が行われ、7か国8名の大学院生が参加しました。食に関する英語でのインタビューと発表までまとめ上げる過程は高校生にとってチャレンジング

だったようですが、最後の発表では一所懸命に伝えようとする姿が見られました。

2日目は「協力隊活動計画作り」の続きに各チームで取り組んだ後、午後からは全体発表会を行いました。JICA職員らによる審査の結果、最優秀賞と優秀賞が2チームに授与されました。事後アンケートからは「現地の人の役に立てるように考えるのが楽しかった」、「仲間と意見を交えながら色々な視点から国際理解を深めることができた」などの声が聞かれました。

この2日間での取組や学びが、参加した高校生の皆さんにとって、国際協力の心を育む大きな一歩となったなら喜びです。今後の益々の飛躍を願っております!



JICAデスク 大分

iichiko総合文化センター(B1F) おおいた国際交流プラザ内
担当：JICA九州・大分県国際協力推進員 井本
TEL: 097-533-4021 (おおいた国際交流プラザ直通)
E-Mail: jicadpd-desk-oitaken@jica.go.jp

プ ラ ザ だ よ り



語学講座 ベトナム語



シンチャオ Xin chào

はじめまして！ベトナム北部ニンビン省から参りましたブイホン ロアンと申します。姓がブイ、ミドルネームがホン、名がロアンです。ベトナム人は、基本的に目上・目下関係なく下の名前で呼びます。ですので、ロアンと呼んでくださいね！

趣味はアニメを見ることです。（最近ハマったのは鬼滅の刃です！）

現在、佐伯市観光課で地域おこし協力隊として日本とベトナムの交流に係

る仕事をしています。

講座を通して語学はもちろんベトナムの文化や生活についても紹介していきたいと思います。是非一緒に楽しくベトナム語の美しさを感じましょう！どうぞよろしくお願いいたします。



講師 ロアンさん

語学講座 アラビア語



学生時代にアラビア語を専攻し、在学中エジプト・カイロ大学、チュニジア・ブルギバスクールで学びました。未だに学習途上ですが、講座開催を通して、皆さんと一緒に学びを深めていきたいと思っています。

アラビア語は非常に広範囲に使用されている言語で、国連の公用語にもなっています。講座では現代標準アラビア語（書き言葉／フスハー）を中心に学習していきます。

毎月言語学習を通して、参加者の皆さんとアラブ世界へのショートトリップができることを楽しみにしています。



講師 小寺さん

国際理解講座② 韓国編



秋の気配を感じ始めた8月27日、講師に県国際交流員の盧 知榮（ノ・ジヨン）さんを迎え、iichiko総合文化センター 映像小ホールで「国際理解講座②韓国編」を開催しました。

韓服（ハンボク）を着て登壇した講師は、初めに韓国のPR動画を流し、参加者はその魅力溢れる映像に一気に引き込まれ期待が高まります。まず韓国の基本情報（国旗・文字・人口・気候・お金など）について、写真やイラストを使ってわかりやすく説明していきます。

次に韓国の文化について、伝統行事から家屋、流行りのK-POPや韓流ドラマ、日本人も大好きな韓国料理や食事のマナーなど、プチ情報も交えながらお話していただきました。

韓国の生活では、交通や住宅事情、韓国人のサウナ愛について（美味しいものを食べられて、安く一夜を過ごすこともできる）など。一方、韓国の教育では日本とは比べ物にならないほど厳しい現実を垣間見ることができました。

最後に韓国のお酒について、地域によって様々なブランドがあり酒席のマナーも独特、お酒と食べ物の鉄板の組み合わせや、そこから生まれた造語（サムソ：サムギョプサル+ソジュ）についても楽しくお話していただきました。

テーマはどれも日本人にとって知っているようで知らない韓国の新たな一面を発見するものばかりで、大変貴重な機会になりました。



おおいた国際交流プラザからのお知らせ

●Free Talk Class

県国際交流員（CIR）が出身国の文化や日常生活について参加者に母国語で紹介し、楽しみながら言語に触れることを目的としています。

イギリス、アメリカ、韓国出身のネイティブと交流してみませんか。（各週で1言語）

日時 金曜日 13:30～15:00

定員 10名

●語学講座

新しい言語を習得したい方、学びながらその国の魅力に触れてみませんか。興味のある方はぜひご参加ください。

対象言語：インドネシア語、ベトナム語、アラビア語

定員 各10名

●通訳・翻訳ボランティア

おおいた国際交流プラザには、英語・中国語・韓国語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・ロシア語・タガログ語・スペイン語・ポルトガル語・ベトナム語・インドネシア語・タイ語・アラビア語・ヒンドゥー語・ウルドゥー語・ミャンマー語の通訳・翻訳ボランティアが登録しています。

語学力を活かして、在留外国人のサポートをしたいという方のご登録を随時募集しています！

●日本語ボランティア

日本語ボランティアは、日本語を母語としない方に日本語を教えるボランティアです。

登録希望者は、おおいた国際交流プラザのHPから登録用紙をダウンロードしご記入のうえ、FAX、E-mail、または直接提出してください。

●医療ハンドブック

大分県内に在住する外国人のための医療ハンドブックをおおいた国際交流プラザのホームページでご覧いただけます(5か国語)ハンドブックでは、日本の医療制度、病院のかかり方、妊娠・出産の時の対応、事故や感染症など、日本で生活で知っておきたい情報を紹介しています。

●日本語教室情報

▶あいうえおCLUB

①場 所 アイネス（大分市）

日 時 毎週火・金 10:20～11:50

連絡先 090-8353-2485 宮瀬

②場 所 コンパルホール（大分市）

日 時 毎週木 18:30～20:30

連絡先 097-532-5940 加藤

▶さくら日本語教室

場 所 大分大学国際交流会館（大分市）

日 時 毎週月 10:15～12:00

連絡先 097-528-1865 川野

▶ひまわり

①場 所 明治明野公民館（大分市）

日 時 毎週水 14:00～15:30

②場 所 鶴崎公民館（大分市）

日 時 毎週土 10:00～11:30

③場 所 コンパルホール（大分市） ※こども日本語教室

日 時 毎週土 14:00～15:40

連絡先 097-527-2614 深田

▶日本語らくらくトーク

場 所 別府市役所

日 時 毎週月 14:00～15:30

連絡先 0977-21-1131 大塚

▶BIP Japanese Conversation Class

場 所 APU PLAZA OITA (AP House 4) 1階

日 時 毎週火 10:10～11:00 (初級)

11:10～12:00 (中級)

毎週水 11:10～12:00 (初級)

12:10～13:00 (中級)

毎週木 12:00～12:50 (入門)

連絡先 0977-23-1119 神（こう）

